

令和 8 年木曾広域連合議会第 1 回定例会
一般質問通告者と項目

令和 8 年 2 月 5 日正午 締切

通告順	町村名	氏 名	項 目
1	木 祖 村	清 水 え り 子	木曾広域連合事務の DX（電子決裁システム等）の現状と今後の業務効率化に対する提案について

一般質問通告書

令和8年 2月 5日

木曾広域連合議会議長 様

木曾広域連合議会議員 清水 えり子

木曾広域連合議会令和8年第1回定例会において、次のとおり質問したいので通知します。

記

1 質問の項目

木曾広域連合事務のDX（電子決裁システム等）の現状と今後の業務効率化に対する提案について

2 質問の要旨

1 木曾広域連合事務における決裁は電子決裁か。従来の印鑑による稟議制か。

この度、長が遠方の首長となり、片道約30分程度かかる。印鑑による稟議制の場合、紙書類を持ってこの往復にかかる各担当者の労力を慮るとその費やす時間を鑑みても負担は幾ばくか。職員から意見・要望はあるか。

2 木曾広域連合におけるデジタル化推進に伴う押印省略の現状を伺う。

長野県は電子入札システムの導入が進んでいると聞くが、木曾広域連合の入札事務の現状を伺う。

業務のDX化推進による押印等省略の現状を伺う。

3 今後の業務効率化に伴う電子決裁・電子入札システム導入の提案について

官公庁におけるDX化が進む中、木曾広域連合における県と自治体の広域連携及び郡内の立地を考慮した事務の効率化と今後の各町村のDX化の推進を見据え決裁事務の電子化及び電子入札システムの導入を提案する。

導入検討の可能性はあるか。

導入するとすれば、必要予算の試算はどの程度になるか。

※ 本通告書は令和8年2月5日（木）正午までに提出願います（事前FAX可）。

木曾広域連合議会事務局
TEL 23-1070 FAX 23-1072